



四砂中だより

令和8年度 第3号
令和8年6月15日
江東区立第四砂町中学校
校長 小林 弘幸
<https://4suna-chu.koto.ed.jp>

当たり前前の日常を守る「想像力」を

校長 小林 弘幸

5月20日に、3年生とともに修学旅行で広島を訪れました。広島は、人類史上初めて核兵器が使用された地です。たった一発の原子爆弾によって14万人もの尊い命が奪われただけでなく、今もなお、当時浴びた放射線の影響が被爆者の方々を苦しめ続けているという歴史があります。実際に現地^{ひばくしゃ}に足を運び、「何が起きたのか」、そして「何が失われたのか」をその目で見つめ、深く考えることで、「命の尊厳^{そんげん}」や「平和の重み」について、自分自身と対話する貴重な学びの機会となりました。

私たちは、平和記念公園にある「原爆の子の像」の前でセレモニーを行い、「広島が経験した苦しみを二度と繰り返さず、よりよい未来を自分たちの手で創っていく」という誓いを立てました。

この「原爆の子の像」には、佐々木禎子^{さだこ}さんという一人の少女の物語があります。2歳の時に被爆した彼女は、幸いにも大きな怪

我はなく元気に成長しましたが、10年後に突然白血病^{はっけつびょう}を発症し、12歳という若さ^{しょうがい}で生涯を閉じました。それまで「当たり前」に過ごしてきた日常や、夢見ていた未来を、理不尽に、一方的に奪われてしまったという事実は、私たちの心に深く突き刺さります。そして、残念ながら、今この瞬間も、世界の各地では戦争の惨禍によって、禎子^{りふしん}さんと同じように日常を奪われている子どもたちが大勢います。だからこそ、毎朝元気に登校し、仲間とともに学び、笑い合う。こうした光景を、誰にとっても「当たり前」のものとして守り続けなければならないと強く感じます。

今月は「ふれあい月間（いじめ防止月間）」です。いじめとは、一方的に誰かを傷つけてしまう行為です。「悪気はなかった」「そんなつもりじゃなかった」など、理由は関係ありません。誰かの日常を奪ってまで通用する言い訳などないはずで、相手が嫌な思いをしてしまったら、それは紛れもなく、いじめなのです。誰もが、いじめの被害者にも加害者にもなり得る可能性を踏まえて、意識してほしい言葉があります。それは、「だろう」ではなく「かもしれない」と考えることです。

「これくらい平気だろう」「みんな笑っているから大丈夫だろう」これは、自分勝手な思い込みです。自分を正当化することはできても、誰かを守ることはできません。そうではなく、「あの一言で傷つけてしまったかもしれない」「無理をして笑っているだけかもしれない」と、相手の心を深く想像してください。この「かもしれない」という想像力こそが、いじめから誰かの日常を守るための力になります。

学校の主役であり、四砂中という小さな社会を創っているのは、生徒の皆さん全員です。誰か一人だけではありませんし、たとえ一人でも欠けてしまってはなりません。生徒全員の力を合わせて、いじめのない、誰もが「当たり前」に笑って過ごせる四砂中を創り、守っていくことを心より願っています。それは、私たちの社会の行く末を決める大事な一歩になるはずで



修学旅行

第3学年では、広島・京都の2泊3日の修学旅行を5月20日（水）から22日（金）にかけて実施しました。

1日目は班ごとに錦糸町駅に集合し東京駅へ。出発式を行ったあと新幹線で最初の目的地である広島に向かいました。最初の見学地の広島平和記念公園では、まず四砂中としての平和記念セレモニーを行い、その後公園内をガイドさんの案内で見学しました。見学後はバスで宮島口に向かい、そこからフェリーで宿舎のある宮島へと渡りました。大広間で全員での夕食のあと入浴等を済ませ一日が無事に終了しました。



2日目は厳島神社の早朝参拝からスタートです。拝観や写真撮影を行い、宿舎に戻り朝食。その後再びフェリーで宮島口に行き広島駅へバスで移動。新幹線車内で広島風お好み焼弁当をいただきながら次の目的地である京都に向かいました。京都もあいにくの雨でしたが、京都駅から市内班行動をスタートしました。各班で決めた市内の名所を巡り宿舎に到着しました。夕食・入浴を済ませたあと、加飾漆器の体験学習を行い2日目も無事に終了しました。



3日目は宿の大広間で、全員で朝食をいただいたあと京都市内をタクシーで巡りました。運転手さんの案内で予定していた見学場所を、雨に降られることもなく巡ることができました。班ごとに昼食をとり、再び京都駅に到着。新幹線で東京への帰路につき3日間の修学旅行は大きな事故もなく安全に終了しました。

職場体験

職場体験はキャリア学習の一環として、平成17年度から都内のすべての公立中学校で第2学年を対象に実施しています。今年度本校では、警察署や消防署などの公共機関、幼稚園などの教育関係、書店やスポーツ店、衣料品などの販売関係、コーヒー店などのサービス関係など合計35の事業所に、2~6名のグループに分かれ、5月27日（水）から5月29日（金）の3日間、体験先でさまざまな実習をさせていただきました。生徒たちは当日の体験だけでなく、社会人としてのマナーや打ち合わせなどの事前学習、体験をまとめた新聞づくりなどの事後学習にもしっかり取り組み、教室ではなかなか知ることができない多くのことを学ぶことができました。



セーフティ教室

6月5日（金）の6校時、KDDIの方を講師にお招きし「被害者にも加害者にもならない!スマホ・SNSの安全教室」というテーマでセーフティ教室を実施しました。実際に起きた事例をもとに作られた3本の動画の視聴や話し合い活動などを通して、スマホやインターネットの便利さの裏にある危険性について学ぶことができました。終了後の代表生徒のお礼の言葉の中に「自分の意識の低さを痛感した。今回学んだことを踏まえて、よく考えて行動していきたい。」とあり、生徒たちの今後に役立つ有意義な時間となりました。



俳句教室

6月8日（月）と9日（火）の2日間、俳句講師の先生をお招きし、第1学年の国語の授業で「俳句教室」を実施しました。各学級2時間ずつで、前半の1時間は季語についての説明等があり、その後生徒たちは先生の指導のもと創作を行いました。後半の1時間では出席した全員の生徒の句を黒板に掲示して紹介し、生徒たち自身がよいと感じた句を選んでいきました。すべての句について先生からの講評があり、生徒たちはとても満足した様子でした。



月日	行事予定	月日	行事予定
6月17日（水）	歯科検診予備日	7月1日（水）	定期考査Ⅰ（英・理・数）
6月18日（木）	TGG校外学習（2年）領域別診断テスト（3年）	E組移動教室始 ※7月3日（金）まで	
6月23日（火）	避難訓練	7月3日（金）	専門・中央委員会
6月26日（金）	道徳授業地区公開講座	7月6日（月）	生徒会集会 避難訓練
6月30日（火）	定期考査Ⅰ（国・社）	7月7日（火）	三者面談（全学年）始 ※7月14日（火）まで
		7月17日（金）	全校集会 安全指導 脊柱側弯検診（2年）
		7月21日（火）	夏季休業日始 ※8月31日（月）まで